



80 日鉄鉦業所 二瀬鉦業所 潤野炭鉦

福岡

二〇〇

二〇〇

二〇〇

81 中央炭鉦

長崎

一九七

一九七

一九七

82 同和鉦業所 花岡鉦業所

秋田

一九八

一九八

一九八

83 沈強 主編

〃

二〇〇

二〇〇

二〇〇

84 古河鉦業所 足尾鉦業所

栃木

二二七

二二八

二二八



中國人民抗日戰爭紀念館藏 日本強擄中國赴日勞工檔案彙編

51

92 三菱鉦業所 美唄鉦業所

北海道

二八九

二八九

二八九

93 大夕張鉦業所

〃

二九二

二九二

二九二

94 尾去沢鉦業所

秋田

四九八

四九八

四九八

95 勝田鉦業所

福岡

三三二

三三二

三三二

96 飯塚鉦業所

〃

一八九

一八九

一八九

97 高島鉦業所 端島坑

長崎

二〇四

二〇四

二〇四

國家圖書館出版社



中國人民抗日戰爭紀念館

国家出版基金项目
NATIONAL PUBLISHING FOUNDATION

沈强 主編

中國人民抗日戰爭紀念館藏
日本強擄中國赴日勞工檔案彙編

51



國家圖書館出版社

圖書在版編目(CIP)數據

中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)/ 沈強主編.
—北京: 國家圖書館出版社, 2014. 9

ISBN 978-7-5013-5439-9

I. ①中… II. ①沈… III. ①日本-侵華事件-華工-史料-彙編
IV. ①K265.606

中國版本圖書館 CIP 數據核字(2014)第 176658 號

書 名 中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)
著 者 沈 強 主編
責任編輯 王 曉 廖生訓

出 版 國家圖書館出版社(100034 北京市西城區文津街 7 號)
(原書目文獻出版社 北京圖書館出版社)
發 行 010-66114536 66126153 66121313 66175620
66171706(傳真) 66126156(門市部)

E-mail btsfxb@nlc.gov.cn(郵購)

Website www.nlcpress.com→投稿中心

經 銷 新華書店
印 裝 河北三河弘翰印務有限公司
版 次 2014 年 9 月第 1 版 2014 年 9 月第 1 次印刷

開 本 889×1194(毫米) 1/16
印 張 1953
字 數 22500 千字

書 號 ISBN 978-7-5013-5439-9
定 價 36000.00 圓

第五十一冊

編號一二五

(新瀉)	日本港運業會新瀉華工管理事務所	一
	華人勞務者就勞始末報告書	三
	附表	五九
	附書	一四五

中部 (新器具)

名稱 新設華工管理事務所

No. 125

業種 港運

附表	名稱	附表	名稱
○ No 1	事業場概要	13	不法行為統計
○ 2	関係者名簿	14	不法行為調査
○ 3	配置人員表	15	終戦後に於ける 紛争事件調査
4	個人別就労経過調査表	16	契約履行状況
5	被服支給状況	17	給災事故調査
6	食糧支給量	18	対華労不法行為調査
7	疾病統計	19	就労の具体的成果
8	傷害統計	20	終戦後に於ける紛争により 被る事業場の損害調査
9	死亡者調査	21	
10	書	22	
			華人労務者就労額未報告書

昭和二十一年三月三十一日報告

華人勞務者就勞顛末報告書

日本港運業會
新加坡華工管理事務所

華人勞務者就勞顧末報告書

目次

一、事業場及關係者

一、概況

二、事業場概要（附表一）事業場概要

三、華勞關係者（附表二）關係者名簿

二、移入、配置及送還事情

一、概況

（附表三）配置人員表（總括表、移入表、異動表、送還表）
（附表四）個人別就勞經過調查表

二、移入、狀況（附書一）移入契約書

（一）概要

（二）募集狀況

（三）應募者、素質

（四）應募者、給與、訓練

（五）輸送狀況

（六）上陸地受入狀況

三、配置狀況

（一）概要

（二）事業場受入狀況

（三）中間異動狀況

四、送還狀況

- 一、概況
 - (一) 概要
 - (二) 送還時給與狀況
 - (三) 輸送狀況
 - (四) 殘留狀況
- 二、宿泊施設
 - (一) 概要
 - (二) 宿泊施設
 - (三) 改房施設
 - (四) 燃料事情
- 三、被服事情(附表五)被服支給狀況
 - (一) 概要
 - (二) 寢具
 - (三) 被服
 - (四) 雜貨
- 四、食糧事情(附表六)食糧支給量
 - (一) 概要
 - (二) 支給狀況
 - (三) 調理
- 三、受入施設及關係事情

五、醫療衛生事情

(附表七) 疾病統計

(附表八) 傷害統計

(附表九) 死亡者調查書

(附書二) 死亡顯示書及死亡診斷書綴

(附表一) 不具癰疾者調查書

(附書四) 不具癰疾顯未書綴

(附表二) 公傷病者調查書

(附書三) 公傷顯未書綴

(一) 概要

(二) 醫療衛生施設

(三) 醫療衛生狀況

(四) 傷病狀況

六、慰安施設

(一) 概要

(二) 慰安施設及狀況

(三) 特殊慰安

四、勞務及給與事狀

一、概況

二、勞務事情

(一) 概要

(二) 勞務配置

四 勞務組織

四 作業狀況

三 給與待遇 (附表一、二) 諸給與調書

一 概要

一 給與制度

三 給與狀況

四 生計狀況

五 華勞 / 態度及事業場 / 態度

一 概況

二 華勞 / 態度 (附表一、三) 不法行為統計

(附表一、四) 不法行為調書

(附表一、五) 終戰後二 於今ル紛争事件調書

(附書五) 終戰後二 於今ル紛争願求書綴

(一) 概要

二 生活組織及生活態度

三 思想動向及要望事項

四 不法行為

五 終戰後 / 紛争事件

三 事業場 / 態度 (附表一、六) 契約履行狀況

(附表一、七) 給與事故調書

(附表一、八) 對華勞不法行為調書

(一) 概要

(二) 契約の條項、履行狀況

(三) 事業場、華勞取扱

(四) 事業場、給與事故

(五) 對華勞不法行為

六、就勞、成果及影響

概況

二、具體的成果（附表一九）就勞、具體的成果

(一) 概要

(二) 具體的成果

三、就勞影響（附表二〇）終戰後ニ於ケル紛争ニ依リ被シル事業場ノ損害賠償

（附書 六）終戰後ニ於ケル不當支給金品受領綴

概要

(一) 事業場内ニ與ヘタル影響

(二) 事業場外ニ與ヘタル影響

(三) 不法行為ノ被害

(四) 紛争事件ノ損害

報告内容

一、事業場及関係者

概

況 戦争中草場ノ就労ヲ必要トセル状況及草場導入方針

大東亞戦争ノ進展ニ伴ヒ兵力軍備ノ擴張ト生産能力増強ノ推進ニヨリ内地人の資力ノ枯涸ハ急速度ニ増大シ加フルニ表日本ノ空襲ニヨリ舊新潟港ノ重要地位加リ荷役作業量激増スルニ反シ港内労働者数ハ漸減ノ一途ヲ辿リ勤労報國隊学徒隊等ノ動員ヲ以テ其ノ需要ヲ充サントセルモ其ノ数多キノミニシテ能率的ナラズ昭和十九年六月才一次草場受入當時在籍労働者船内三八七名ノ内男子六五%ナル處應召セラルトモ、才一次才ニ其ノ数ヲ増シ労働不足漸ク顕著トナル

日本政府ハ内地生産事業労働不足ノ充填ノタメ草場人労働ノ移入方策ヲ決定シ旧草場北運輸並ニ草場北労働工協會等ノ各機関ヲ通ジ供出ヲ得タ草場人労働者ヲ當新潟港ニ對シテ左記ノ如キ配置セラレタリ

第一次(草場北) 一九、六、一七 二〇七名

第二次(労働工協會) 一九、一一、九及一〇 三〇〇名

第三次() 一九、一二、一〇 二九四名

第四次() 一九、一五、二八 一〇〇名(東京ヨリ中途轉入)

右受入ニツイテハ労働受入制タル新潟港運輸株式會社ニ於テ宿舍、調理場浴室、医務室、病棟倉庫、事務室、宿直室等本造家屋ヲ建築シ居住施設ヲ準備シ之ニ團體合宿ヲナラシメ日本港運業會新潟草場工管理事務所ヲ開

設シ港運會社ノ協カヲ以テ萃勞一般ノ生活ノ世話ニ當ルコトヲセリ
ニ事業場概要 萃勞ヲ配置セル事業場及職場ノ概況及業務勞務ノ概要

新鴻萃工管理事務所萃勞宿舍ハ新鴻市沿道四六一〇番地ニアリ四面松林
ト畑ニ囲シ日當リ採氣良キ瓦葺キニ階建ニシテ舍内中央ニ通路ヲ設ケ兩
側床上ニ藁ヲ敷キ其上ニ疊ヘテ敷キ詰メ起居 寢室ヲ兼用セリ
敷地千坪建坪六五六坪（附屬建物ヲ含ム）
職場ハ臨港埠頭（徒歩約十分）緊留船内並ニ縣管中央埠頭（徒歩約二十
五分）船内荷役ヲ主トスルモ沿岸ニ於テ貨車積卸シ解積場等ノ荷役作業
ヲナス

三 萃勞關係者

(1) 萃勞關係者ノ態度

新鴻萃工管理事務所ノ萃勞管理ニ關シテハ職員ヲ夫々職務、厚生、會計、
指導各科ノ四科ニ分掌セシムルト共ニ醫師及看護婦ヲ置キ萃北運輸ヨリ
派遣駐在セラレタル日本人指導員一名トシ他ニ警察ヨリ警官五名程度ヲ
派遣セラレ以テ生活管理ニ當ラシメタリト謂モ戰爭ノ苛烈化ニ伴ヒ逼迫
シ来リタル食糧、勞務物資、醫藥品、燃料等々ノ取得ノタメ其ノ他生活
改善ニ全職員一丸トナリテ努力シツヽアリタル莫ヲ萃勞全員良ク理解シ
之等ノ運搬、搬入等ニハ欣然參加スル如ク兩者相互融和裡ニ管理ニ當リ
タリ
尚萃勞病傷者ニ對シテハ内地人家庭配給欠乏ナルニモ拘ズ嗜好品等ヲ割
愛スル職員等疾グマシキ莫モ多タリタリ
然シナガラ作業會社一部指導員警備員ノ中ニハ萃勞ノ風俗習慣、言語等

ノ理解不十分ニ起因スル若干ノ行違行動等アリタレモ何レモ特記スルニ足ラザル程度ニシテ之ガ理解ニ努メ親愛ノ度ヲ示ス様ニナリタリ

(2) 關係者配置狀況
新潟草工管理事務所ハ二十數名ノ職員ヲ置キ庶務會計厚生指導各科ニ分テ草勞宿舍生活一切ノ世話ニ當リ使用者側タル新潟港運林式會社ニテハ勞務關係職員並ニ警備作業指導ノタメ日本人勞務者三十名程度ヲ配置シ草勞作業指導監督等一切ノ責任ヲトリ作業ニ當ラシメタリ警察ヨリ常時五名程度ノ警察官ヲ駐在シ草勞ノ規律生命財産ノ保護ニ當リタリ

(3) 事業場草勞關係職員草勞指導日本人派遣員乃至草人派遣員草勞及官憲ノ面々ノ關係
草勞關係職員草勞日本人派遣員ハ努メテ草勞ノ習慣ヲ尊重シ感情ノ融和ヲ計リ官憲ハ草勞ノ生命財産ヲ保護スベキコトヲ知悉シ及面犯罪者ニ對シテハ法律ヲ以テ罰スルコトヲ徹底セシメタルニヨリ信頼ヲ増セリ

(4) 移入及送還時ニ於ケル職員附添狀況
(移入時附添)
第一次一九一六、一七神戸港着
新潟港運林式會社々員三名、勞務者一名、管理事務所五名水上署二名、神戸三宮駅ニテ特別契約客車ニ乗車翌十八日新潟駅着迄ニ自動車ニテ宿舍ニ入りタリ、途中駅辦當湯茶ノ接待ヲナス

第二次一九一八、一九下關港着
新潟港運林式會社々員四名、勞務者六名、管理事務所一名水上署警察官警部補以下四名下關ニ到リ港到着ト同時ニ糧食ヲ支給シ下